

## ②国保税引き下げと「資格証明書」発行の削減を



佐々川（神田市瀬橋から上流部をのぞむ）

永田町議は、「国保は助け合い」という町の説明は国保法には記載されておらず、「誤っている」と指摘し、「助け合い」のみを強調すれば、やむを得ず滞納した人は「国保が使えない」という誤解を招き、等しくすべての国民に保障されべき医療を受ける権利（受

け合い」）が侵害される。国保が本来目的としている「社会保障及び国民保健の向上に寄与する」事を阻害するとして、改めるべきだと迫りました。

また、国保税は協会健保など被用者保険と比べて1・5倍～2倍と大変高い、対応をあらためるべきだ」との質問に対しては、できるだけ減らしていくよう努力し引き下げは急務ではない

## 「資格証明書」発行の削減を

か。平成28年度の国保決算は4000万以上の黒字となっている。これ以上基金に蓄えるのではなく、町民への還元という意味でも、国保税の引き下げは行うべきだ。と訴えました。

さらに、「佐々町では国保の資格証明書発行率が県下で一番高い。資格証明書では病院にかかるべきだ」との質問に対しては、できるだけ減らしていくよう努力していく事を約束しました。

## ③原発再稼働反対の意見表明を

永田町議は、玄海原発再稼働反対の意見表明をすべきだとし、「佐々川の源流部は30キロ圏内、佐々川が

汚染されたらどうするのか」と質問。町長は「飲用禁止とする」と答えるにとどまりました。

一方で、「エネルギーの安定供給という観点から見れば、今は原子力に頼らざるを得ない」などの見解を述べて、再稼働反対の意見表明は考えていない。と答弁しました。

永田町議は、「原発を再稼働して得るものは一つもない」原発をうごかせば使用済み核燃料が蓄積され、その処理計画もない。原発がうごいていなくても電気は足りているではないか。危ない原発再稼働には反対していくべきだと迫りました。



◆浜迎公民館  
国保税は本当に高いなどの声が  
佐々支部は8月2日浜迎公民館で選挙後初めての議会報告会を開催し、15人の市民が参加しました。

報告会では、永田かつみ

町議が初議会で「憲法をくらしに活かし、より良い佐々町実現に向けて活動する」と表明し、一般質問では小中学校のエアコン設置の推進、国保税の引き下げ、玄海原発再稼働反対の3点を取り上げたことを報告。参加者からは、「教室の環境が悪い。習字の時間など汗で書きにくい」「国保税は本当に高い」「胃がん検診の方法を改善して欲しい」などの要望が出されました。

◆里町内会集会所  
駐車場利用の改善など多くの要望が  
参加者からは「議会ごとの報告をやつて欲しい」「次回も楽しみにしている」などの要望が出され、支部としては他の地域でも積極的に開催していくこうと話し合っています。

議会報告にお伺いします  
お気軽にご連絡下さい  
連絡は0956-37-8837まで

8月30日には、里町内会集会所で7月議会の報告会を開き、15人が参加しました。

報告会では、永田かつみ町議が7月議会での一般質問を中心に報告し、29日の北朝鮮ミサイル発射問題についての共産党の見解につ

## さつそく議会報告会開きました

7月議会が終わって、さつそく永田かつみ町議は、町内で議会報告会を開いています。

いても報告、さらに、ヒバクシャ国際署名の推進の訴えなども行いました。

その後の意見交換では、「玄海原発再稼働は絶対反対。同時に太陽光パネル設置の補助制度など自然再生エネルギーの普及も、もつと積極的にやって欲しい」「学童農園のトイレの改修」「町有地の駐車場利用の改善」「中心部の駐車場利用の改善」「健康センターの施設改善」など数多くの意見要望が出されました。